

常任委員会研修報告

経 済

十一月十八日～二十日

〈三重県藤原町〉

農業公園整備事業等を研修

元気高齢者対策と担い手育成、そして地域農業を守る対策として荒廃農地を活用しての農業公園を建設。

エコ福祉広場や住民憩いの場、農業体験の場、梅林、花梅の庭園等がある。公共の道

路や河川敷の刈草や剪定枝等の有機性資源を堆肥として使用。

高齢者雇用の実績も高く、平成十四年に六千七百人。

〈長野県飯田市〉

りんご並木道整備による商店街活性化事業を研修

江戸時代の城下町として栄えてきたが昭和二十二年の大火で市街地の三分の二を焼失。復興のため防災街区を整備。二十八年中央分離帯に「自分達の手でりんご並木をつくろう」と地元中学校の生徒達で四十七本のりんごの苗木を植えた。平成七年に市街地再開発事業が始まり、店主・市民が中心となった新しい街づくりを進めている。

建 設

十一月十九日～二十一日

〈滋賀県守山市〉

守山駅周辺地区整備事業

高質空間施設として、エレベーター・公衆トイレ・駅前ロータリー等の整備。地域生活基盤施設として、歩道のバリアフリー化。高次都市施設として、駅前の歩行者デッキ整備など。又、住民の意見を聞かためる百人委員会も設置。

〈滋賀県能登川町〉

能登川駅周辺整備事業

南北の商店街を結ぶ自由通

路幅六メートル、長さ四十四メートルが駅舎の中に設置。

〈滋賀県大津市〉

まちづくり総合支援事業

「地域が主役のまちづくり、地域の創意工夫を生かしたまちづくり」を目指して、住民主役で「町づくり協議会」を設置。自然と歴史を生かした「歴史文化ゾーン」を形成するため、駅周辺やシンボル道路の整備。散策路の充実や人と環境にやさしいまちづくりを進めている。

総務文教

十一月十九日～二十一日

〈埼玉県深谷市〉

アーティスト倶楽部及び文化振興事業の研修

アーティスト倶楽部は、子ども達に本物の芸術に触れる機会を提供し、豊かな感受性や創造性を養うことが目的。プロによる本物の舞台や芸術を肌で感じ直接触れたり、話を聞いたりする事業。小学四年生から中学生までが対象。

〈埼玉県和光市〉
学童保育の社会福祉協議会委託事業の研修

昭和四十一年に市の直営で発足した学童保育のハクラブを五十六年から社会福祉協議会に委託。経費を抑えることができた。

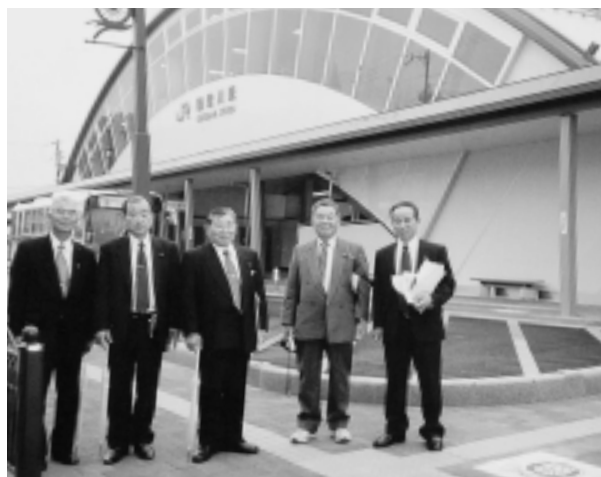
〈茨城県守谷市〉

もりや学びの里・廃校校舎の利活用について

校舎及び跡地利用検討委員会で調査検討の結果、「町民が世代を超えて利用できるコミュニケーションゾーン」とした。約三十の団体等が利用。



経済委員会



建設委員会



総務文教委員会